

身近で起こる災害にあわてず対応できるように、実践に即した訓練を実施することにより、住民による自主防災体制の充実と防災意識の高揚を図ることを目的として、第15回須磨区防災福祉コミュニティ大会が神戸総合運動公園で開催されました。

六甲砂防事務所では、体験・展示ブースの一つとして、六甲山地における土砂災害と対策について説明する土石流模型実験装置の実演と、六甲山地の特徴や六甲砂防事務所の様々な取り組みを紹介するパネルの展示を行いました。

概要

日時：平成27年10月18日（日）9:30～12:00

場所：神戸総合運動公園（水のくに野外ステージ周辺）

主催：須磨区防災福祉コミュニティ等連絡会議

参加人数：約600名（須磨区防災福祉コミュニティ等）



砂防施設がない状態の実験の様子

○土石流模型実験による砂防施設の機能の説明



過去の災害の説明



砂防施設による「土砂調節機能」の確認の様子

体験ブースでは、砂防施設がない場合の模型と砂防施設を整備した場合の2台の土石流模型実験装置を用意し、過去の災害などの説明をまじえながら比較実験を行いました。模型実験では、砂防えん堤を整備することにより、土石流をくい止める効果とともに、山から流れ出す土砂を調節する「土砂調節機能」について確認頂きました。

また、平成26年8月豪雨による広島市の土砂災害を例に挙げ、近年多発する想定外の災害に備えて、早めの避難の必要性についても説明しました。

○六甲山の特徴や六甲砂防事務所の取り組みを紹介するパネル展示



六甲山の特徴や砂防施設の効果・グリーンベルト整備事業などの取り組みを紹介するパネル展示

展示ブースでは、六甲山地の特徴や六甲砂防事務所の取り組みを紹介するパネルを展示しました。模型実験や展示パネルを通して、土砂災害の実態や効果、砂防事業の取り組みについて理解を深め防災意識を高めて頂く事が出来ました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

